

内訳概況書の達人

from大蔵大臣個別原価版NXVer2～(概況書) 運用ガイド

このたびは、「内訳概況書の達人from大蔵大臣個別原価版NXVer2～(概況書)」をご利用いただき誠にありがとうございます。

「内訳概況書の達人from大蔵大臣個別原価版NXVer2～(概況書)」は、応研株式会社の「大蔵大臣NXVer3」の会計データを「内訳概況書の達人」に取り込むためのプログラムです。このマニュアルでは、「内訳概況書の達人from大蔵大臣個別原価版NXVer2～(概況書)」のインストール手順や操作手順について説明しています。



目次

1.対応製品	3
2.動作環境	4
3.インストール方法	5
パターン①「達人 Cube」からアップデートする場合	5
パターン②「達人」オフィシャルサイトからファイルをダウンロードする場合	9
4.運用方法	11
パターン①	
「大蔵大臣個別原価版NXVer3」と「内訳概況書の達人」が同一コンピュータにインストールされている場合	11
パターン②	
「大蔵大臣個別原価版NXVer3」と「内訳概況書の達人」が別のコンピュータにインストールされている場合	12
5.操作方法	13
パターン①	
「大蔵大臣個別原価版NXVer3」と「内訳概況書の達人」が同一コンピュータにインストールされている場合	13
パターン②	
「大蔵大臣個別原価版NXVer3」と「内訳概況書の達人」が別のコンピュータにインストールされている場合	20
6.連動対象項目	28
「大蔵大臣個別原価版 NXVer3」から連動するデータ（連動元）	28
「内訳概況書の達人」に連動するデータ（連動先）	30
法人事業概況説明書【平成 20 年 4 月 1 日以後終了事業年度用】	31
法人事業概況説明書【平成 19 年 4 月 1 日以後終了事業年度用】	33
法人事業概況説明書【旧様式】	35
7.アンインストール方法	37
8.著作権・免責等に関する注意事項	38

1.対応製品

「内訳概況書の達人from大蔵大臣個別原価版NXVer2～(概況書)」に対応するNTTデータの対応製品及び応研の対応製品は以下のとおりです。

対応製品	対応アプリケーション
NTTデータ対応製品	内訳概況書の達人（平成16年度以降用）Professional Edition
	内訳概況書の達人（平成16年度以降用）Standard Edition
応研対応製品	大蔵大臣個別原価版NXVer3
	大蔵大臣個別原価版NXVer3Super
	大蔵大臣個別原価版NXVer3ERP

2.動作環境

「内訳概況書の達人from大蔵大臣個別原価版NXVer2～(概況書)」に必要な動作環境は「1.対応製品」(P.3)に記載の「応研対応製品」と同様です。



注意

- 「内訳概況書の達人from大蔵大臣個別原価版NXVer2～(概況書)」のインストールやプログラムの起動を行うには、「1.対応製品」(P.3)に記載の「応研対応製品」のいずれかがインストールされている必要があります。
- 「内訳概況書の達人from大蔵大臣個別原価版NXVer2～(概況書)」の起動中に、「大蔵大臣個別原価版NXVer3」の起動、及びアンインストールを行うことができません。

3.インストール方法

「内訳概況書の達人from大蔵大臣個別原価版NXVer2～(概況書)」をインストールする手順は、「達人Cube」からアップデートする方法と「達人」公式サイトからファイルをダウンロードする方法の2パターンあります。



注意

- ・ インストール作業中に「ユーザーアカウント制御」画面が表示されることがあります。その場合は「はい」ボタンをクリックして作業を進めてください（必要に応じてパスワードを入力します）。
- ・ 既に「内訳概況書の達人from大蔵大臣NXVer2(概況書)」をインストールしている場合は、アンインストールしてから「内訳概況書の達人from大蔵大臣個別原価版NXVer2～(概況書)」をインストールしてください。

パターン①

「達人Cube」からアップデートする場合

1. 「達人Cube」にログインし、[アップデート]をクリックします。



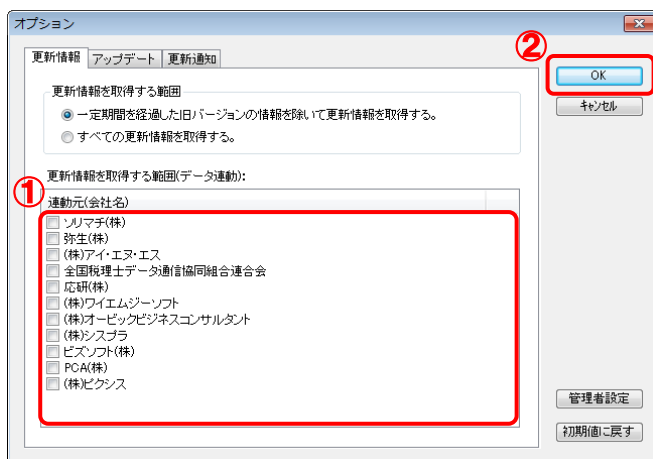
「アップデート」画面が表示されます。

2. ユーティリティ[オプション]をクリックします。



[オプション] 画面が表示されます。

3. [更新情報]タブー[更新情報を取得する範囲(データ連動)]において該当の[連動元(会社名)]をクリックしてチェックを付け(①)、[OK]ボタンをクリックします(②)。



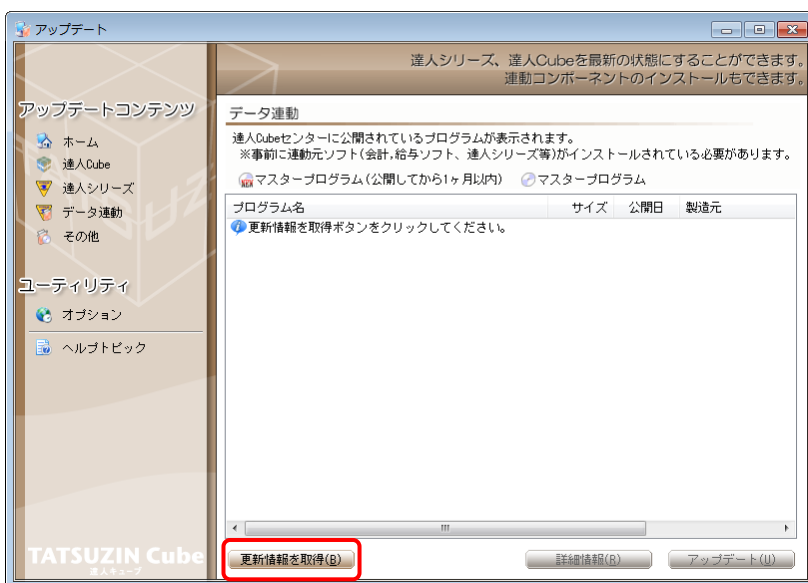
[アップデート] 画面に戻ります。

4. アップデートコンテンツ[データ連動]をクリックします。



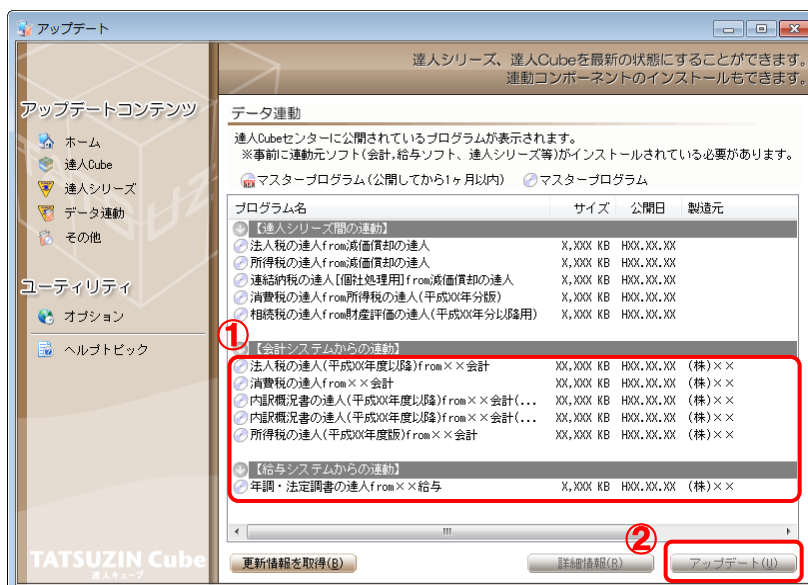
[データ連動] 画面が表示されます。

5. [更新情報を取得]ボタンをクリックします。



連動コンポーネントが表示されます。

6. 該当の連動コンポーネントをクリックして選択し(①)、[アップデート]ボタンをクリックします(②)。



[内訳概況書の達人from大蔵大臣個別原価版NXVer2～(概況書)] 画面が表示されます。

7. [次へ]ボタンをクリックします。

[ユーザ情報] 画面が表示されます。

8. ユーザ情報を入力し、[次へ]ボタンをクリックします。

[ファイルコピーの開始] 画面が表示されます。

9. [次へ]ボタンをクリックします。

インストールが開始されます。

10. [InstallShield ウィザードの完了]画面が表示されたら、[完了]ボタンをクリックします。

以上で、「内訳概況書の達人from大蔵大臣個別原価版NXVer2～(概況書)」のインストールは完了です。

パターン②

「達人」公式サイトからファイルをダウンロードする場合

1. 「達人」オフィシャルサイトの連動会計・給与ソフトの連動コンポーネントダウンロードページ (http://www.tatsuzin.info/rendousoft/rendou_download.html)を開きます。



2. 該当の「達人シリーズ」のソフト名をクリックします。
該当の連動会計・給与ソフトメーカー一覧画面が表示されます。
3. 該当の連動会計・給与ソフトメーカーの[ダウンロード]をクリックします。
該当の連動会計・給与ソフトメーカーの最新の連動コンポーネント一覧画面が表示されます。
4. 該当の連動コンポーネントの[連動コンポーネントをダウンロードする]ボタンをクリックします。
画面の一番下に通知バーが表示されます。
5. [保存]ボタンの右端にある[▼]ボタンをクリックし、表示されるメニュー[名前を付けて保存]をクリックします。
[名前を付けて保存] 画面が表示されます。

6. 保存する場所を指定し、[保存]ボタンをクリックします。

保存する場所に指定した場所に、ファイルがダウンロードされます。

7. 手順6でダウンロードしたファイルをダブルクリックします。

[内訳概況書の達人from大蔵大臣個別原価版NXVer2～(概況書)] 画面が表示されます。

8. [次へ]ボタンをクリックします。

[ユーザ情報] 画面が表示されます。

9. ユーザ情報を入力し、[次へ]ボタンをクリックします。

[ファイルコピーの開始] 画面が表示されます。

10. [次へ]ボタンをクリックします。

インストールが開始されます。

11. [InstallShield ウィザードの完了]画面が表示されたら、[完了]ボタンをクリックします。

以上で、「内訳概況書の達人from大蔵大臣個別原価版NXVer2～(概況書)」のインストールは完了です。

4.運用方法

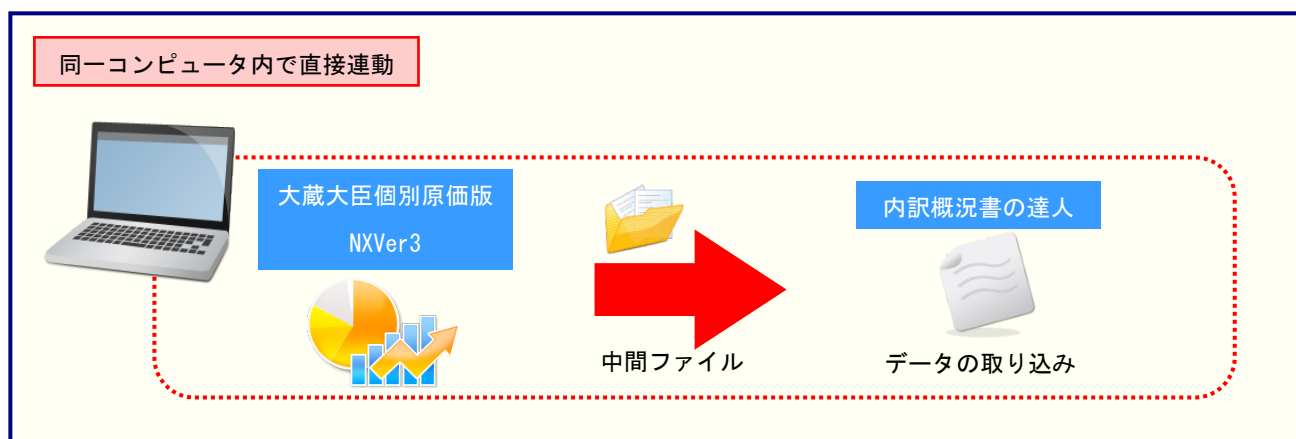
「内訳概況書の達人from大蔵大臣個別原価版NXVer2～(概況書)」は、「大蔵大臣個別原価版NXVer3」のデータから中間ファイルを作成します。

データ取り込みの操作方法は、「大蔵大臣個別原価版NXVer3」と「内訳概況書の達人」が同一コンピュータにインストールされているかどうかで異なります。

パターン①

「大蔵大臣個別原価版NXVer3」と「内訳概況書の達人」が同一コンピュータにインストールされている場合

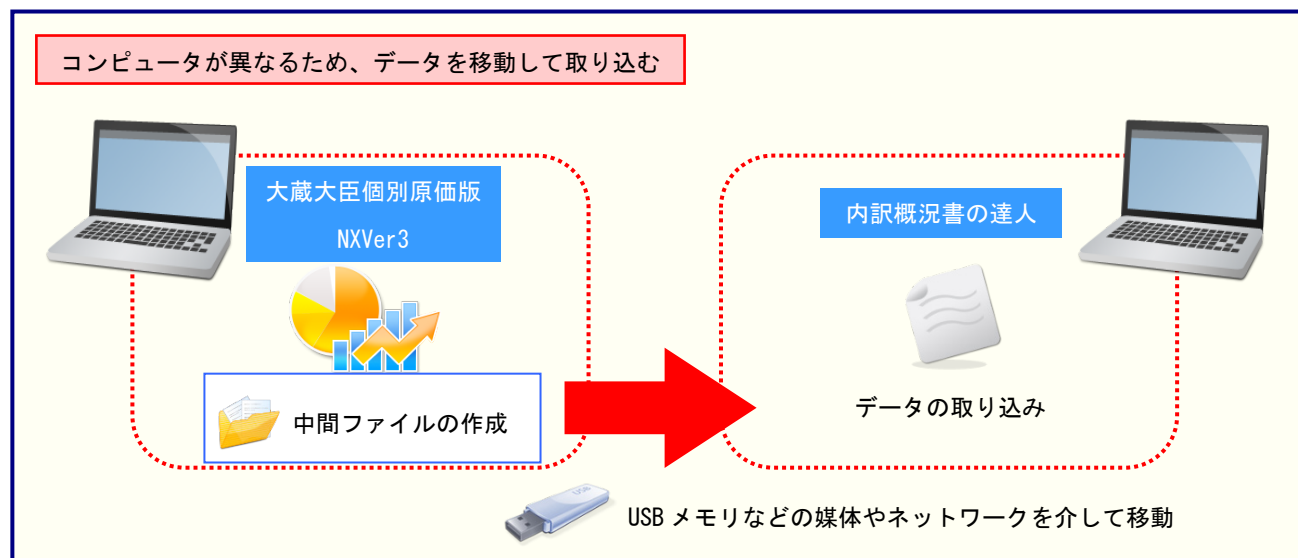
「内訳概況書の達人from大蔵大臣個別原価版NXVer2～(概況書)」で作成された中間ファイルを直接「内訳概況書の達人」に取り込みます。



パターン②

「大蔵大臣個別原価版NXVer3」と「内訳概況書の達人」が別のコンピュータにインストールされている場合

「大蔵大臣個別原価版NXVer3」がインストールされているコンピュータで中間ファイルを作成し、「内訳概況書の達人」がインストールされているコンピュータで取り込みます。



5.操作方法

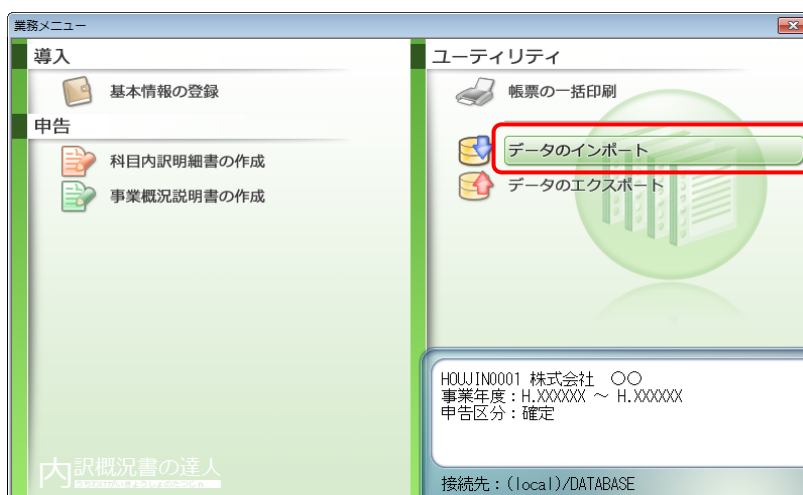
「内訳概況書の達人from大蔵大臣個別原価版NXVer2～(概況書)」を使って、以下の手順で連動します。
事前に「6.連動対象項目」(P.28)を必ずお読みください。

操作手順は、「大蔵大臣個別原価版NXVer3」と「内訳概況書の達人」が同一コンピュータにインストールされているかどうかで異なります。

パターン①

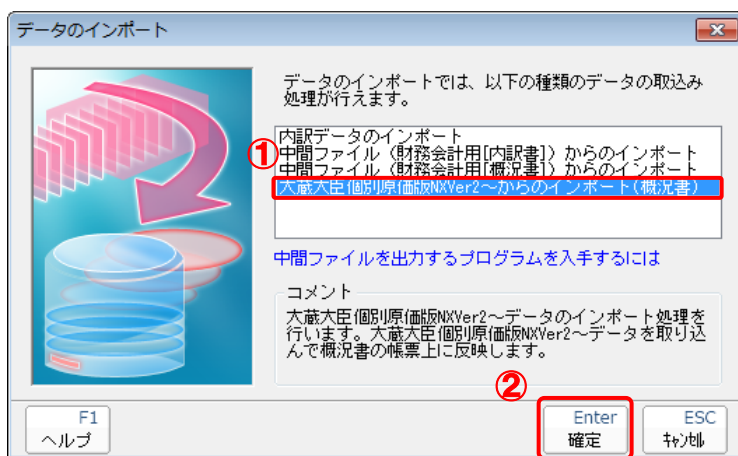
「大蔵大臣個別原価版NXVer3」と「内訳概況書の達人」が同一コンピュータにインストールされている場合

1. 「内訳概況書の達人」を起動してデータを取り込む顧問先データを選択し、業務メニュー[データのインポート]をクリックします。



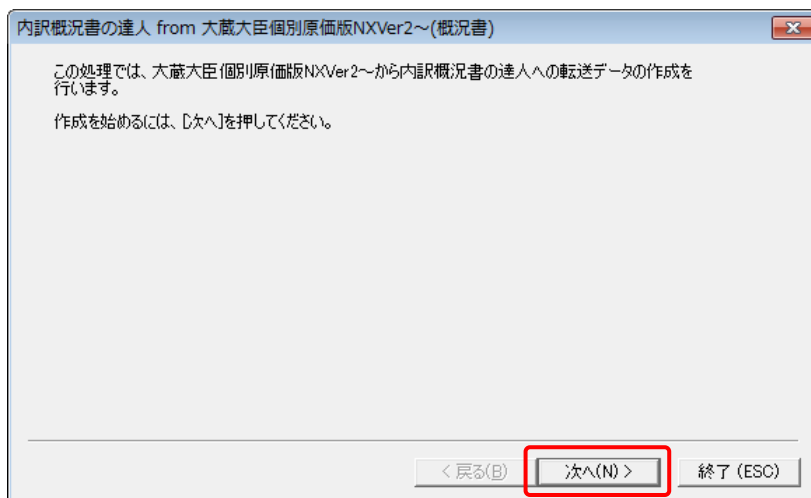
[データのインポート] 画面が表示されます。

2. [大蔵大臣個別原価版NXVer2～からのインポート(概況書)]をクリックして選択し(①)、
[確定]ボタンをクリックします(②)。



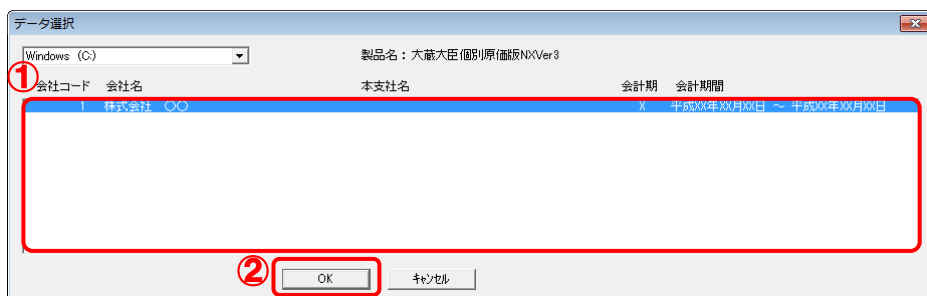
[内訳概況書の達人from大蔵大臣個別原価版NXVer2～(概況書)] 画面が表示されます。

3. [次へ]ボタンをクリックします。



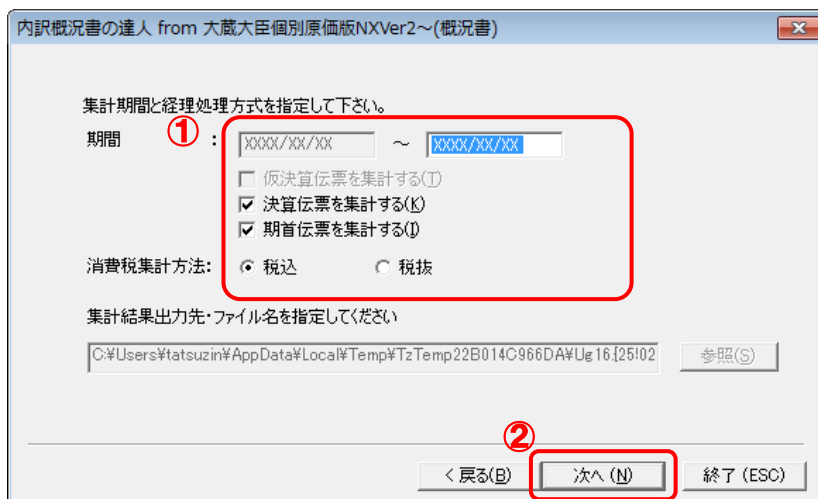
[データ選択] 画面が表示されます。

4. 「内訳概況書の達人」に取り込む「大蔵大臣個別原価版NXVer3」のデータをクリックして選択し(①)、[OK]ボタンをクリックします(②)。



集計期間と経理処理方式を指定する画面が表示されます。

5. 集計期間と経理処理方式を指定し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。



主な損益科目に関する集計項目を設定する画面が表示されます。

6. 主な損益科目に関する集計項目を設定し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。

内訳概況書の達人 from 大蔵大臣個別原価版NXVer2～(概況書)

※「主な損益科目」の集計項目を設定して下さい

科目	集計項目	
① 売上(収入)高	4111:売上高	その他1科目
上記のうち兼業売上(収入)高	未設定	
売上(収入)原価	未設定	
期首棚卸高	未設定	
原材料費(仕入高)	未設定	
労務費	5421:賃金手当(原)	その他2科目
外注費	5431:外注加工費(原)	
期末棚卸高	未設定	
減価償却費	未設定	
地代家賃・租税公課	未設定	
売上(収入)総利益	未設定	
役員報酬	未設定	
従業員給料	未設定	
交際費	未設定	

項目設定(S)

②

< 戻る(B) 次へ(N) 終了(ESC)

主な貸借科目に関する集計項目を設定する画面が表示されます。

※ 集計項目は、該当の科目をクリックして選択し「項目設定」ボタンをクリックすると表示される「科目選択」画面で設定します。

※ 初期値で表示されていない科目を設定する場合、「科目選択」画面－「全ての科目から選択する」をクリックしてチェックを付けると全ての科目が表示されます。

7. 主な貸借科目に関する集計項目を設定し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。

内訳概況書の達人 from 大蔵大臣個別原価版NXVer2～(概況書)

※「主な貸借科目」の集計項目を設定して下さい

科目	集計項目	
① 資産の部合計		
現金預金	1111:現金	その他5科目
受取手形	未設定	
売掛金	未設定	
棚卸資産(未成工事支出金)	1131:商品	その他31科目
貸付金	未設定	
建物	未設定	
機械装置	未設定	
車両・船舶	未設定	
土地	未設定	
負債の部合計		
支払手形	未設定	
買掛金	未設定	
個人借入金	未設定	

項目設定(S)

②

< 戻る(B) 次へ(N) 終了(ESC)

月別の売上高等の状況に関する集計項目を設定する画面が表示されます。

※集計項目の変更方法に関しては手順6と同様の手順で行います。

8. 月別の売上高等の状況に関する集計項目を設定し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。

内訳概況書の達人 from 大蔵大臣個別原価版NXVer2～(概況書)

※「月別の売上高等の状況」の集計科目を設定して下さい

科目	集計項目	
① 売上(収入)金額①	4111:売上高	その他1科目
売上(収入)金額②	未設定	
仕入金額①	未設定	
仕入金額②	未設定	
外注費	5431:外注加工費(原)	
人件費	5421:賃金手当(原)	その他2科目
予備①	未設定	
予備②	未設定	

項目設定(S)

②

< 戻る(B) 次へ(N) 終了(ESC)

確認画面が表示されます。

※集計項目の変更方法に関しては手順6と同様の手順で行います。

9. [実行]ボタンをクリックします。

内訳概況書の達人 from 大蔵大臣個別原価版NXVer2～(概況書)

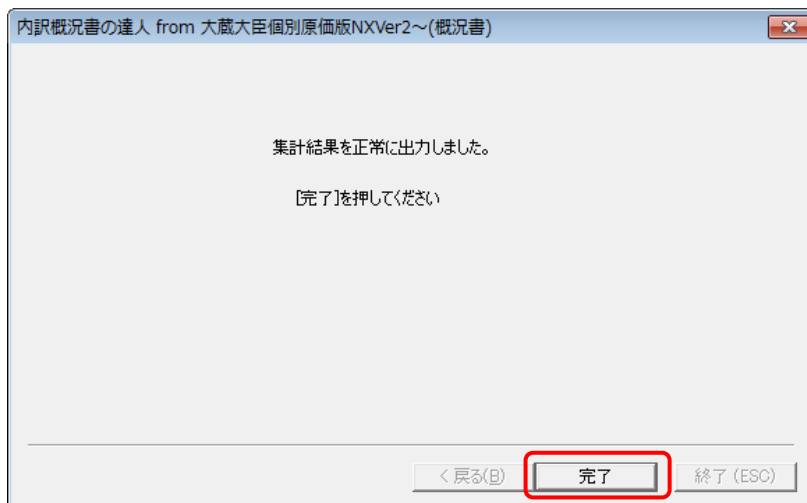
以下の内訳書データを作成します。
よろしければ、[実行]を押して下さい。

会社名称	: 株式会社 ○○
本支社名称	:
会社コード	: 1
会計期	: X
会計期間	: 平成XX年XX月XX日 ~ 平成XX年XX月XX日
消費税集計方法	: 税込で集計する
集計期間	: 平成XX年XX月XX日 ~ 平成XX年XX月XX日(仮決算・決算含む)

< 戻る(B) 実行(C) 終了(ESC)

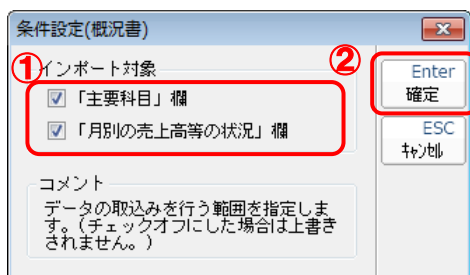
集計結果出力完了画面が表示されます。

10. [完了]ボタンをクリックします。



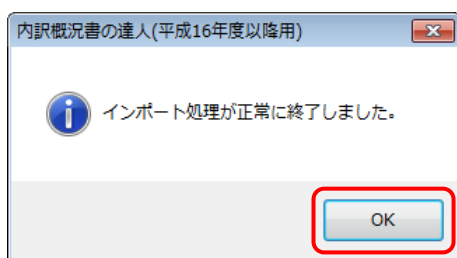
[条件設定 (概況書)] 画面が表示されます。

11. [インポート対象]を設定し(①)、[確定]ボタンをクリックします(②)。



完了画面が表示されます。

12. [OK]ボタンをクリックします。



[業務メニュー] 画面に戻ります。データの作成（中間ファイルの作成）が終了すると同時に、「内訳概況書の達人」にデータが取り込まれます。

以上で、データの取り込みは完了です。



注意

1.科目設定について

- ・ 「大蔵大臣個別原価版NXVer3」の勘定科目の名称を追加・変更・削除した場合は、概況書の科目への設定も必ず変更してください。
- ・ [内訳概況書の達人from大蔵大臣個別原価版NXVer2～(概況書)] 画面で概況書の主要科目（売上科目）を変更して転送データを作成すると、作業ログの[詳細]に変更した勘定科目名が記録されます。

2.兼業売上（収入）高の科目設定について

- ・ 兼業種目に係る売上（収入）高がある場合、概況書の主要科目の割り当てには[兼業売上（収入）高]を選択してください。なお、概況書の[売上（収入）高]には、兼業種目に係る売上（収入）高を加算した売上（収入）金額が記載されます。

パターン②

「大蔵大臣個別原価版NXVer3」と「内訳概況書の達人」が別のコンピュータにインストールされている場合

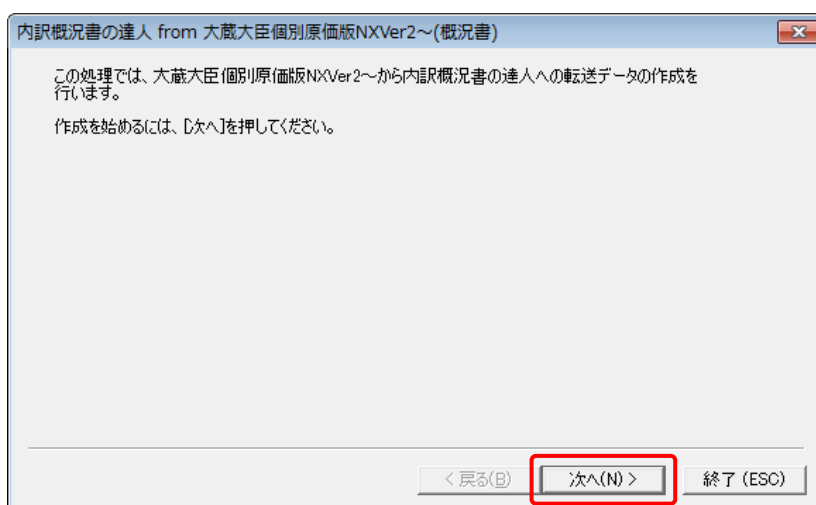
1. Windowsのスタートメニュー[すべてのプログラム]－[達人シリーズ]－[連動コンポーネント]－[内訳概況書の達人from大蔵大臣個別原価版NXVer2～(概況書)]をクリックします。

[内訳概況書の達人from大蔵大臣個別原価版NXVer2～(概況書)] 画面が表示されます。

※ Windows 10の場合は、Windowsのスタートメニュー [すべてのアプリ] － [達人シリーズ] － [連動コンポーネント] － [内訳概況書の達人from大蔵大臣個別原価版NXVer2～(概況書)] をクリックします。

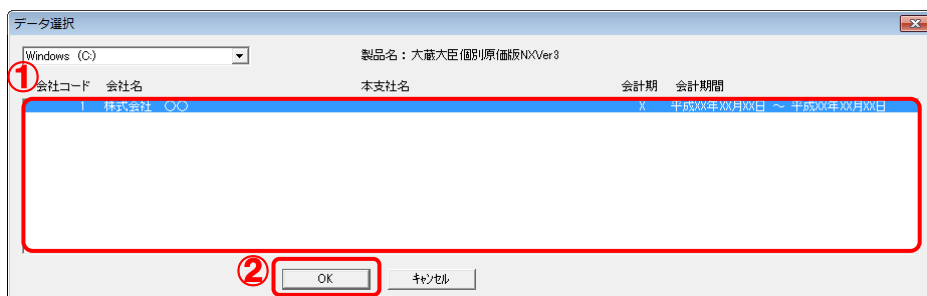
Windows 8.1の場合は、[アプリ] 画面に表示されている [内訳概況書の達人from大蔵大臣個別原価版NXVer2～(概況書)] をクリックします。

2. [次へ]ボタンをクリックします。



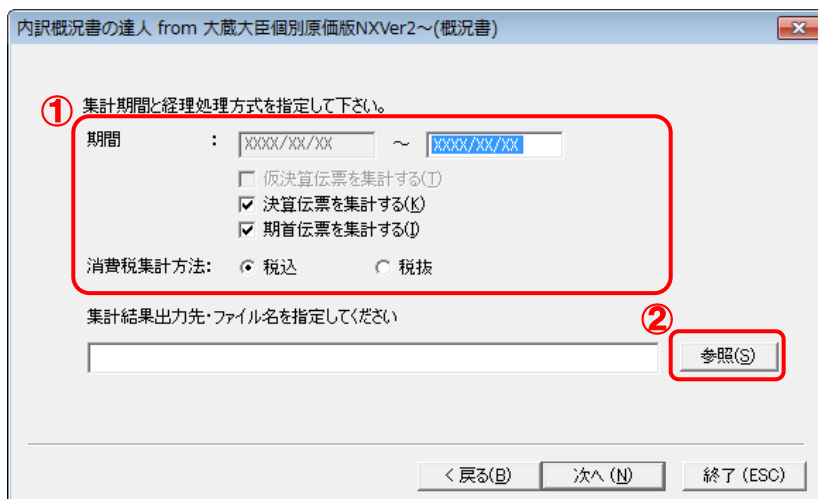
[データ選択] 画面が表示されます。

3. 「内訳概況書の達人」に取り込む「大蔵大臣個別原価版NXVer3」のデータをクリックして選択し(①)、[OK]ボタンをクリックします(②)。



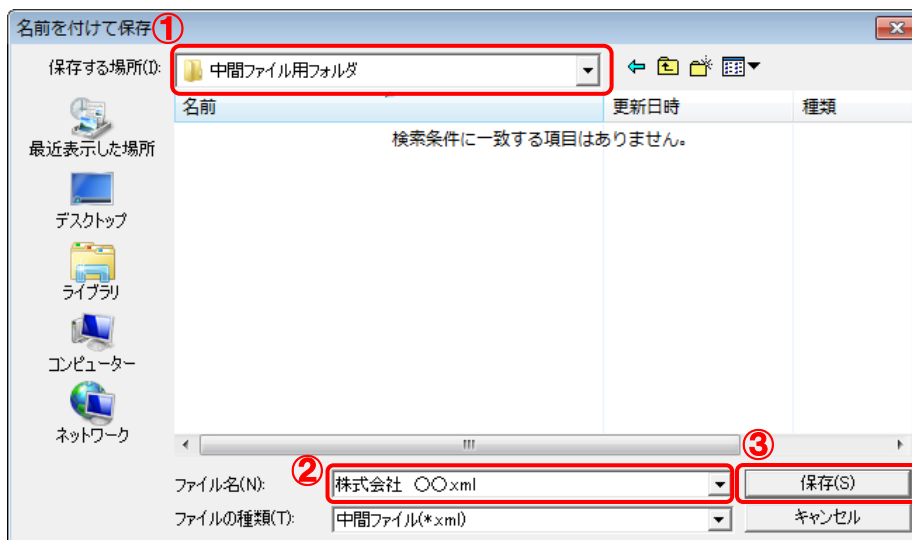
集計期間と経理処理方式を指定する画面が表示されます。

4. 集計期間と経理処理方式を指定し(①)、[参照]ボタンをクリックします(②)。



[名前を付けて保存] 画面が表示されます。

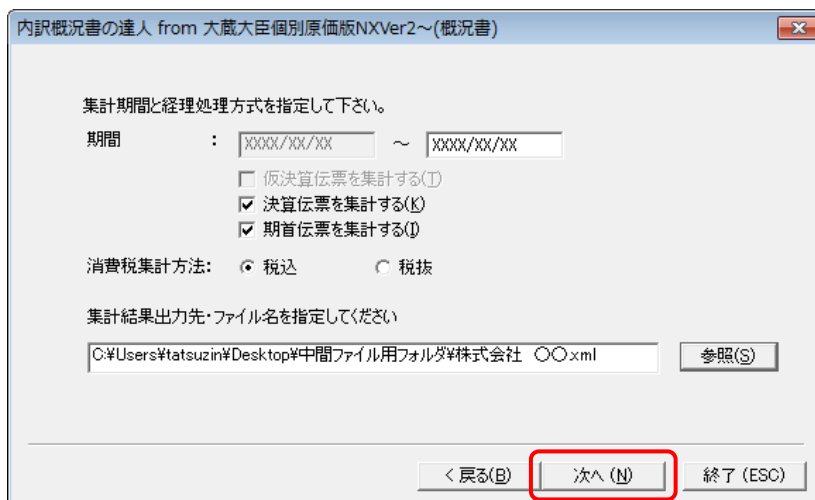
5. [保存する場所](①)と[ファイル名]を指定し(②)、[保存]ボタンをクリックします(③)。



集計期間と経理処理方式を指定する画面に戻ります。

※ 出力先のファイル拡張子にはxmlを指定してください。

6. [次へ]ボタンをクリックします。



主な損益科目に関する集計項目を設定する画面が表示されます。

7. 主な損益科目に関する集計項目を設定し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。

内訳概況書の達人 from 大蔵大臣個別原価版NXVer2～(概況書)

※「主な損益科目」の集計項目を設定して下さい

科目	集計項目	
① 売上(収入)高	4111:売上高	その他1科目
上記のうち兼業売上(収入)高	未設定	
売上(収入)原価	未設定	
期首棚卸高	未設定	
原材料費(仕入高)	未設定	
労務費	5421:賃金手当(原)	その他2科目
外注費	5431:外注加工費(原)	
期末棚卸高	未設定	
減価償却費	未設定	
地代家賃・租税公課	未設定	
売上(収入)総利益	未設定	
役員報酬	未設定	
従業員給料	未設定	
文書費	未設定	

項目設定(S)

②

< 戻る(B) 次へ(N) 終了(ESC)

主な貸借科目に関する集計項目を設定する画面が表示されます。

※ 集計項目は、該当の科目をクリックして選択し「項目設定」ボタンをクリックすると表示される「科目選択」画面で設定します。

※ 初期値で表示されていない科目を設定する場合、「科目選択」画面－「全ての科目から選択する」をクリックしてチェックを付けると全ての科目が表示されます。

8. 主な貸借科目に関する集計項目を設定し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。

内訳概況書の達人 from 大蔵大臣個別原価版NXVer2～(概況書)

※「主な貸借科目」の集計項目を設定して下さい

科目	集計項目	
① 資産の部合計		
現金預金	1111:現金	その他5科目
受取手形	未設定	
売掛金	未設定	
棚卸資産(未成工事支出金)	1131:商品	その他31科目
貸付金	未設定	
建物	未設定	
機械装置	未設定	
車両・船舶	未設定	
土地	未設定	
負債の部合計		
支払手形	未設定	
買掛金	未設定	
個人借入金	未設定	

項目設定(S)

②

< 戻る(B) 次へ(N) 終了(ESC)

月別の売上高等の状況に関する集計項目を設定する画面が表示されます。

※集計項目の変更方法に関しては手順7と同様の手順で行います。

9. 月別の売上高等の状況に関する集計項目を設定し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。

内訳概況書の達人 from 大蔵大臣個別原価版NXVer2～(概況書)

※「月別の売上高等の状況」の集計科目を設定して下さい

科目	集計項目	
売上(収入)金額①	4111:売上高	その他1科目
売上(収入)金額②	未設定	
仕入金額①	未設定	
仕入金額②	未設定	
外注費	5431:外注加工費(原)	
人件費	5421:賃金手当(原)	その他2科目
予備①	未設定	
予備②	未設定	

項目設定(S)

②

< 戻る(B) 次へ(N) 終了(ESC)

確認画面が表示されます。

※集計項目の変更方法に関しては手順7と同様の手順で行います。

10. [実行]ボタンをクリックします。

内訳概況書の達人 from 大蔵大臣個別原価版NXVer2～(概況書)

以下の内訳書データを作成します。
よろしければ、[実行]を押して下さい。

会社名称 : 株式会社 ○○
 本支社名称 :
 会社コード : 1
 会計期 : X
 会計期間 : 平成XX年XX月XX日 ~ 平成XX年XX月XX日

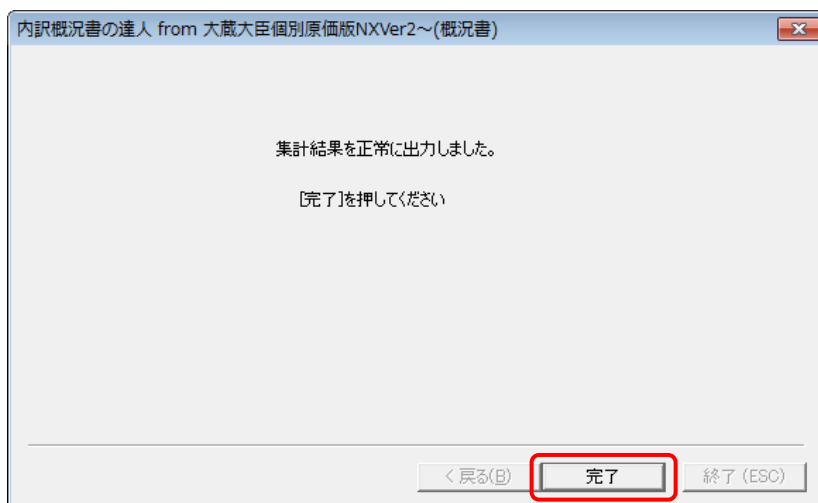
消費税集計方法 : 税込で集計する

集計期間 : 平成XX年XX月XX日 ~ 平成XX年XX月XX日(仮決算・決算含む)
 出力ファイル : C:\Users\tatsuzin\Desktop\中間ファイル用フォルダ\株式会社 ○○.xml

< 戻る(B) 実行(C) 終了(ESC)

集計結果出力完了画面が表示されます

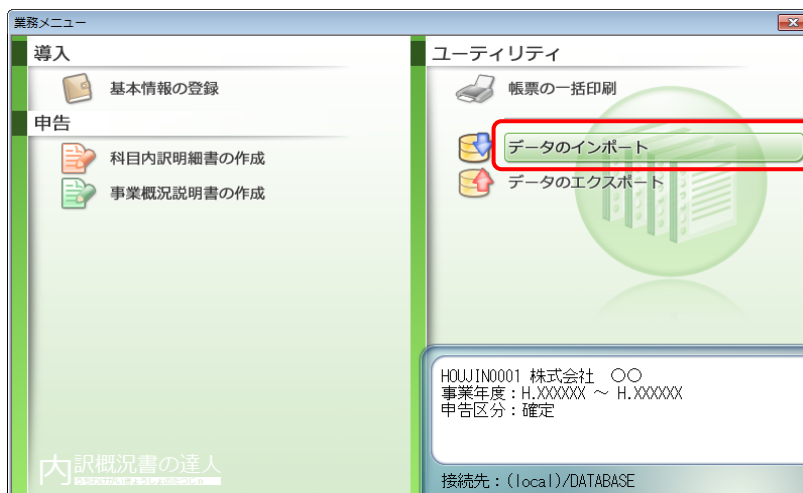
11. [完了]ボタンをクリックします。



手順5で指定した出力先に、中間ファイルが作成されます。

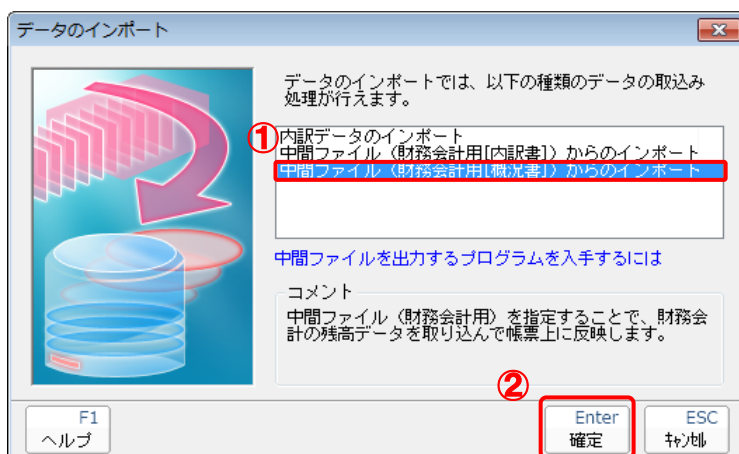
12. 作成された中間ファイルを、USBメモリなどの媒体やネットワークを介して「内訳概況書の達人」がインストールされているコンピュータに移動します。

13. 「内訳概況書の達人」を起動して中間ファイルを取り込む顧問先データを選択し、業務メニュー[データのインポート]をクリックします。



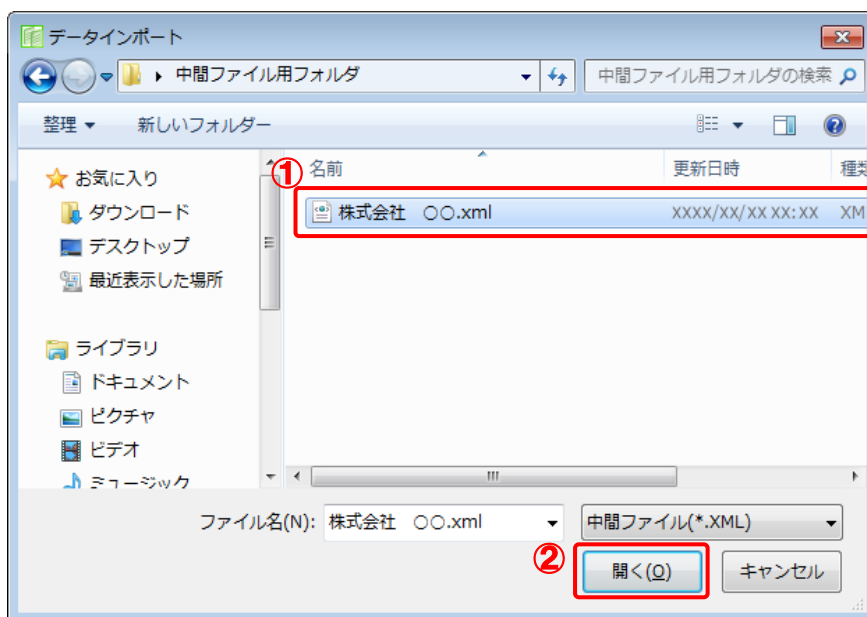
[データのインポート] 画面が表示されます。

14. [中間ファイル(財務会計用[概況書])からのインポート]をクリックして選択し(①)、[確定]ボタンをクリックします(②)。



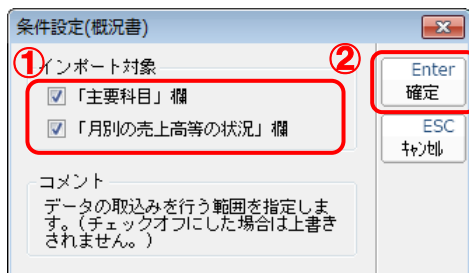
[データインポート] 画面が表示されます。

15. 作成した中間ファイルをクリックして選択し(①)、[開く]ボタンをクリックします(②)。



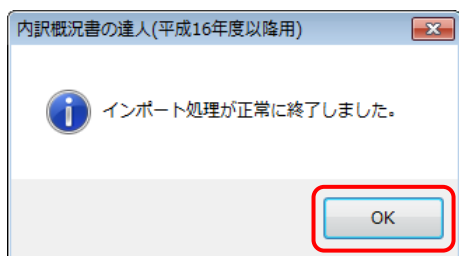
[条件設定 (概況書)] 画面が表示されます。

16. [インポート対象]を設定し(①)、[確定]ボタンをクリックします(②)。



完了画面が表示されます。

17. [OK]ボタンをクリックします。



[業務メニュー] 画面に戻ります。

以上で、データの取り込みは完了です。



注意

1.科目設定について

- 「大蔵大臣個別原価版NXVer3」の勘定科目の名称を追加・変更・削除した場合は、概況書の科目への設定も必ず変更してください。
- 〔内訳概況書の達人from大蔵大臣個別原価版NXVer2～(概況書)〕画面で概況書の主要科目(売上科目)を変更して転送データを作成すると、作業ログの〔詳細〕に変更した勘定科目名が記録されます。

2.兼業売上(収入)高の科目設定について

- 兼業種目に係る売上(収入)高がある場合、概況書の主要科目の割り当てには〔兼業売上(収入)高〕を選択してください。なお、概況書の〔売上(収入)高〕には、兼業種目に係る売上(収入)高を加算した売上(収入)金額が記載されます。

6.連動対象項目

「内訳概況書の達人from大蔵大臣個別原価版NXVer2～(概況書)」では、「大蔵大臣個別原価版NXVer3」の月次比較試算表と勘定科目登録（又は小計科目登録）よりデータを取り込みます。

「大蔵大臣個別原価版NXVer3」から連動するデータ(連動元)

金額は、メインメニュー〔21 経理帳票〕－サブメニュー〔12 月次比較試算表〕で1月ごとに計算したデータが連動されます。

The screenshot shows the main menu of the software. The '21 経理帳票' (Accounting Statements) menu item is highlighted with a red box. A red arrow points from this menu item to the '12 月次比較試算表' (Monthly Comparison Trial Balance) sub-menu item, which is also highlighted with a red box. The sub-menu is displayed over the main menu, showing a list of items including '11 補助科目明細書', '12 月次比較試算表', '13 決算報告書', '14 日計表', '15 部門集計表', '16 残高', and '17 精算表'.

Below the menu, a screenshot of the '12 月次比較試算表' screen is shown. The screen displays a table with columns for '勘定科目' (Account), '前残' (Previous Balance), '借方' (Debit), '貸方' (Credit), and '残高' (Balance). The table lists various accounts and their balances for the period from H30/2/1 to H30/2/28.

勘定科目	前残	借方	貸方	残高
【資産の部】				
1111 現金	561,372	200,000	155,064	606,308
1112 当座預金	3,643,395	900,000	2,128,449	2,414,946
1113 普通預金	20,327,408	14,805,000	17,014,517	18,117,891
1114 通知預金				
1115 定期預金				
1116 定期預金	-15,000,000	400,000		-14,600,000
1121 受取手形				
1122 売掛金	14,805,000		14,805,000	
1125 有価証券				
0003 当座資産計	24,337,175	16,305,000	34,103,030	6,539,145
1131 商品				
1132 製品				
1134 原材料				
1136 貯蔵品				
0004 たな卸資産計				
0017 仕掛品合計	-7,596,325	3,495,870		-4,100,455
1411 前渡金				
1412 前払費用				
1413 繰延税金資産				
1414 短期貸付金	-6,790,701	472,900		-6,317,801
1415 未収入金	894,000		600,000	294,000
1416 未収消費税				
1417 立替金	8,808			8,808
1418 仮払金	-129,658			-129,658
1419 仮払消費税	1,611,724	99,369		1,711,093
1421 前払金				
1423 未収収益				
1426 事業主勘定(貸)				
1431 貸倒引当金 △				
0018 その他流動資産計	-4,405,827	572,269	600,000	-4,433,558
0019 流動資産計	12,335,023	20,373,139	34,703,030	-1,994,868
1511 建物				
1512 建物付属設備				
1513 構築物				
1514 機械・装置				

システム科目は、メインメニュー [61 マスター登録] → サブメニュー [13 小計科目登録] → [F11 /システム科目] ボタンをクリックして表示される [システム科目設定] 画面で確認できます。

The following table represents the 'System Subject Setting' screen shown in the third screenshot.

システム分類	設定科目
現預金計	0000 未設定科目
その他当座資産計	0002 未設定科目
当座資産計	0003 未設定科目
たな卸資産計	0004 未設定科目
仕掛品(材料)	0005 仕掛品(材料)
仕掛品(労務)	0006 仕掛品(労務)
仕掛品(外注)	0007 仕掛品(外注)
仕掛機械等経費計	0008 仕掛機械等経費計
仕掛品(経費)	0009 仕掛品(経費)
仕掛品計	0010 仕掛品計
仕掛品(材料)X	0011 仕掛品(材料)X
仕掛品(労務)X	0012 仕掛品(労務)X
仕掛品(外注)X	0013 仕掛品(外注)X
仕掛機械等経費計(外)	0014 仕掛機械等経費計(外)
仕掛品(経費)X	0015 仕掛品(経費)X
仕掛品計(外)	0016 仕掛品計(外)
仕掛品合計	0017 仕掛品合計
その他流動資産計	0018 未設定科目
流動資産計	0019 流動資産計

「内訳概況書の達人」に連動するデータ(連動先)

「内訳概況書の達人」に連動する帳票は以下のとおりです。次ページ以降の各帳票の網掛け部分が連動対象項目です。

法人事業概況説明書【平成20年4月1日以後終了事業年度用】

表面、裏面

法人事業概況説明書【平成19年4月1日以後終了事業年度用】

表面、裏面

法人事業概況説明書【旧様式】

表面、裏面



注意

データの作成を行う前に、以下の集計先の設定が正しく行われているかどうかを必ず確認してください。

- ・ 「主要科目」の集計項目の設定
- ・ 「月別の売上高等の状況」の集計科目の設定

「大蔵大臣個別原価版NXVer3」の会計データの勘定科目リストと連動しています。

「大蔵大臣個別原価版NXVer3」の会計データの勘定科目を追加・変更・削除した場合は、必ず集計先の設定を変更してください。

法人事業概況説明書【平成20年4月1日以後終了事業年度用】

表面

法人事業概況説明書										FB1005	
別添「法人事業概況説明書の書き方」を参考に記載し、法人概要等事項に一部添付して提出してください。 注1 事業年度は平成20年4月1日以後終了の事業年度です。注2 事業年度の開始は昭和25年4月1日以後です。										整理番号	
法人名		株式会社 ○○		事業年度		平成 年 月 日		税務署		処理欄	
納税地		〒		電話番号		()		応答者		氏名	
1 事業内容		(1) 支店・海外取引状況		(2) 支店・海外取引状況		(3) 取引先		(4) 取引先		(5) 取引先	
3 期末従業員		(1) 常勤役員		(2) 常勤役員		(3) 常勤役員		(4) 常勤役員		(5) 常勤役員	
7 売上(収入)高		(1) 売上(収入)高		(2) 売上(収入)高		(3) 売上(収入)高		(4) 売上(収入)高		(5) 売上(収入)高	
8 インターネットバンキング等の利用の有無		(1) インターネットバンキング等の利用の有無		(2) インターネットバンキング等の利用の有無		(3) インターネットバンキング等の利用の有無		(4) インターネットバンキング等の利用の有無		(5) インターネットバンキング等の利用の有無	
9 役員又は役員報酬の異動の有無		(1) 役員又は役員報酬の異動の有無		(2) 役員又は役員報酬の異動の有無		(3) 役員又は役員報酬の異動の有無		(4) 役員又は役員報酬の異動の有無		(5) 役員又は役員報酬の異動の有無	

この用紙は2ページにわたります。折ったり汚したりしないでください。

裏面

11 事業形態	(1) 事業の状況		(2) 事業内容の特異性		12 主な設備等の状況			
	(3) 売上区分		現金売上	% 掛売上 %				
	売上	締切日	決済日					
13 決算等の状況	仕入	締切日	決済日		15 税理士の関与状況			
	外注費	締切日	決済日					
	給料	締切日	支給日					
14 帳簿書類の備付状況	帳簿書類の名称				16 加入組合等の状況			
17 売上の状況	月別	売上(収入)金額	仕入金額	外注費	人件費	源泉徴収税額	従業員数	
	4月							
	5月							
	6月							
	7月							
	8月							
	9月							
	10月							
	11月							
	12月							
	1月							
	2月							
	3月							
	計							
	前年度の決算							
	18 当期の概況							

法人事業概況説明書【平成19年4月1日以後終了事業年度用】

表面

法人事業概況説明書										FB1004	
別冊「法人事業概況説明書の書き方」を参考に記載し、法人様や事業に一部加付して提出してください。 なお、記載欄が不足する場合は、必要に応じて、別冊の記載に準じて記載してください。										整理番号	
法人名	法人番号() 株式会社 ○○			事業年度	平成 年 度 至 平成 年 度		税務署	税務署 処理欄			
納税地	〒			電話番号	()		応答者	氏名			
1 事業内容	2 支店・海外取引状況			(1) 支店数		(2) 支店数	(3) 取引先		(4) 取引先		
				(1) 支店数		(2) 支店数	(3) 取引先		(4) 取引先		
				(1) 支店数		(2) 支店数	(3) 取引先		(4) 取引先		
				(1) 支店数		(2) 支店数	(3) 取引先		(4) 取引先		
3 期末従業員等の状況	(1) 常勤役員			(1) 利用		(2) 利用	(3) 区分		(4) 区分		
	(1) 常勤役員			(1) 利用		(2) 利用	(3) 区分		(4) 区分		
	(1) 常勤役員			(1) 利用		(2) 利用	(3) 区分		(4) 区分		
	(1) 常勤役員			(1) 利用		(2) 利用	(3) 区分		(4) 区分		
7 主たる業務の状況	(1) 売上(収入)高			(1) 売上(収入)高		(2) 売上(収入)高	(3) 売上(収入)高		(4) 売上(収入)高		
	(1) 売上(収入)高			(1) 売上(収入)高		(2) 売上(収入)高	(3) 売上(収入)高		(4) 売上(収入)高		
	(1) 売上(収入)高			(1) 売上(収入)高		(2) 売上(収入)高	(3) 売上(収入)高		(4) 売上(収入)高		
	(1) 売上(収入)高			(1) 売上(収入)高		(2) 売上(収入)高	(3) 売上(収入)高		(4) 売上(収入)高		
8 代表者に対する報酬等の金額	代表者に対する報酬等の金額			代表者に対する報酬等の金額		(2) 代表者に対する報酬等の金額	(3) 代表者に対する報酬等の金額		(4) 代表者に対する報酬等の金額		
	代表者に対する報酬等の金額			代表者に対する報酬等の金額		(2) 代表者に対する報酬等の金額	(3) 代表者に対する報酬等の金額		(4) 代表者に対する報酬等の金額		
	代表者に対する報酬等の金額			代表者に対する報酬等の金額		(2) 代表者に対する報酬等の金額	(3) 代表者に対する報酬等の金額		(4) 代表者に対する報酬等の金額		
	代表者に対する報酬等の金額			代表者に対する報酬等の金額		(2) 代表者に対する報酬等の金額	(3) 代表者に対する報酬等の金額		(4) 代表者に対する報酬等の金額		

裏面

9 事業 の 状 況 の 特 異 性	(1) 事業の状況		(2) 事業内容の特異性		10 主な設備等の状況		
					11 インターネットバンキング等の利用状況		
					(1) インターネットバンキングの利用 ☐ 有 ☐ 無		
(3) 売上区分		現金売上	%	振替売上	%	(2) ファームバンキングの利用 ☐ 有 ☐ 無	
12 決算 日 の 状 況	売上	締切日	決済日		14 (1) 氏名		
	仕入	締切日	決済日		(2) 事業所住所		
	外注費	締切日	決済日		(3) 電話番号		
13 帳簿 類 の 備 付 状 況	給料	締切日	支給日		(4) 関係状況	☐ 申告書の作成 ☐ 開室立会 ☐ 税務相談 ☐ 決算書の作成 ☐ 伝票の整理 ☐ 補助簿の記帳 ☐ 繰勘定元帳の記帳 ☐ 源泉徴収関係事務	
	帳簿書類の名称				15 加入組合等の状況		
					(役職名)		
				(役職名)			
				営業時間	開店時	閉店時	
				定休日	毎週(毎月)	曜日(日)	
16 別 の 売 上 高 等 の 状 況	月別	売上(収入)金額	仕入金額	外注費	人件費	源泉徴収税額	従業員数
	4月						
	5月						
	6月						
	7月						
	8月						
	9月						
	10月						
	11月						
	12月						
	1月						
	2月						
	3月						
	計						
	前年度の実績						
	17 当 期 の 概 要						

法人事業概況説明書【旧様式】

表面

秘 法人事業概況説明書 FB1004

(22) この法人事業概況説明書は、会社(貴法人)の事業内容・事業の経緯等について記載していただくことにより、税務署の調査・検査等に際して相互の事務を補助するためのものです。各事項について正しく記載していただくようお願ひいたします。また、資料として添付する書類があるものと見做します。そのとき添付形式のものも添付していただくこと。なお、この法人事業概況説明書は、提出される法人税申告書と一緒に添付して提出してください。提出される法人税申告書は、税務署において添付書類として整理します。

法人名 株式会社 ○○	事業年度 平成○○年	整理番号 ○○○○	税務署 処理欄		
〒	電話番号 () - () - ()	応答者氏名			
1 事業内容	(1) 支店数 支店数 海外支店数	(2) 支店数 支店数 海外支店数	(3) 取引関係 取引関係 取引関係	(4) 取引関係 取引関係 取引関係	(5) 取引関係 取引関係 取引関係
3 期末従業員等の状況	(1) 常勤役員 (2) 常勤役員 (3) 常勤役員 (4) 常勤役員 (5) 常勤役員 (6) 常勤役員 (7) 常勤役員 (8) 常勤役員 (9) 常勤役員	(1) 常勤役員 (2) 常勤役員 (3) 常勤役員 (4) 常勤役員 (5) 常勤役員 (6) 常勤役員 (7) 常勤役員 (8) 常勤役員 (9) 常勤役員	(1) 常勤役員 (2) 常勤役員 (3) 常勤役員 (4) 常勤役員 (5) 常勤役員 (6) 常勤役員 (7) 常勤役員 (8) 常勤役員 (9) 常勤役員	(1) 常勤役員 (2) 常勤役員 (3) 常勤役員 (4) 常勤役員 (5) 常勤役員 (6) 常勤役員 (7) 常勤役員 (8) 常勤役員 (9) 常勤役員	(1) 常勤役員 (2) 常勤役員 (3) 常勤役員 (4) 常勤役員 (5) 常勤役員 (6) 常勤役員 (7) 常勤役員 (8) 常勤役員 (9) 常勤役員
7 主たる業務の状況	(1) 売上(収入)高 (2) 売上(収入)高 (3) 売上(収入)高 (4) 売上(収入)高 (5) 売上(収入)高 (6) 売上(収入)高 (7) 売上(収入)高 (8) 売上(収入)高 (9) 売上(収入)高	(1) 売上(収入)高 (2) 売上(収入)高 (3) 売上(収入)高 (4) 売上(収入)高 (5) 売上(収入)高 (6) 売上(収入)高 (7) 売上(収入)高 (8) 売上(収入)高 (9) 売上(収入)高	(1) 売上(収入)高 (2) 売上(収入)高 (3) 売上(収入)高 (4) 売上(収入)高 (5) 売上(収入)高 (6) 売上(収入)高 (7) 売上(収入)高 (8) 売上(収入)高 (9) 売上(収入)高	(1) 売上(収入)高 (2) 売上(収入)高 (3) 売上(収入)高 (4) 売上(収入)高 (5) 売上(収入)高 (6) 売上(収入)高 (7) 売上(収入)高 (8) 売上(収入)高 (9) 売上(収入)高	(1) 売上(収入)高 (2) 売上(収入)高 (3) 売上(収入)高 (4) 売上(収入)高 (5) 売上(収入)高 (6) 売上(収入)高 (7) 売上(収入)高 (8) 売上(収入)高 (9) 売上(収入)高
8 代表者に対する報酬等の金額	報酬 報酬 報酬 報酬 報酬 報酬 報酬 報酬 報酬	報酬 報酬 報酬 報酬 報酬 報酬 報酬 報酬 報酬	報酬 報酬 報酬 報酬 報酬 報酬 報酬 報酬 報酬	報酬 報酬 報酬 報酬 報酬 報酬 報酬 報酬 報酬	報酬 報酬 報酬 報酬 報酬 報酬 報酬 報酬 報酬

この用紙は2面にまわらないでください。

裏面

9 事業 形態	(1) 事業の状況		(2) 事業内容の特異性		10 主 な 設 備 等 の 状 況		
	(3) 売上区分		現金売上	% 掛売上 %			
	売上	仕入	売上	仕入			
11 決算 日の 状 況	売上 締切日	仕入 締切日	外注費 締切日	給料 締切日	13 (1) 氏 名		
	決算日	決算日	決算日	決算日	(2) 事業所所在地		
12 帳 簿 類 の 備 付 状 況	帳簿書類の名称				(3) 電話番号		
					(4) 関与状況		
					加入組合等の状況		
					(役職名)		
15 月 別 の 売 上 高 等 の 状 況	月別	売上(収入)金額	仕入金額	外注費	人件費	源泉徴収 税 額	月 末 従業員数
	4月						
	5月						
	6月						
	7月						
	8月						
	9月						
	10月						
	11月						
	12月						
	1月						
	2月						
	3月						
	計						
	前 期 の 実 績						
16 当 期 の 成 績 の 概 況							

7. アンインストール方法

「内訳概況書の達人from大蔵大臣個別原価版NXVer2～(概況書)」をコンピュータからアンインストールするには、以下の手順で行います。



注意

アンインストール作業中に「ユーザーアカウント制御」画面が表示されることがあります。その場合は「はい」ボタンをクリックして作業を進めてください（必要に応じてパスワードを入力します）。

1. Windowsのスタートメニュー[コントロールパネル]をクリックします。

「コントロールパネル」画面が表示されます。

※ Windows 10の場合は、Windowsのスタートボタンを右クリックし、表示されるメニューから「コントロールパネル」をクリックします。

Windows 8.1の場合は、「アプリ」画面に表示されている「内訳概況書の達人from大蔵大臣個別原価版NXVer2～(概況書)」を右クリックし「アンインストール」をクリックし、手順3に進みます。

2. 「プログラムのアンインストール」をクリックします。

「プログラムのアンインストールまたは変更」画面が表示されます。

※ 「コントロールパネル」画面をアイコン表示にしている場合は、「プログラムと機能」をクリックします。

3. 「内訳概況書の達人from大蔵大臣個別原価版NXVer2～(概況書)」をクリックして選択し、「アンインストールと変更」をクリックします。

「ファイル削除の確認」画面が表示されます。

4. 「OK」ボタンをクリックします。

アンインストールが開始されます。

5. 「メンテナンスの完了」画面が表示されたら、「完了」ボタンをクリックします。

以上で、「内訳概況書の達人from大蔵大臣個別原価版NXVer2～(概況書)」のアンインストールは完了です。

8.著作権・免責等に関する注意事項

- 「内訳概況書の達人from大蔵大臣個別原価版NXVer2～(概況書)」のソフトウェア製品全体の著作権、工業所有権の一切の知的財産権は応研株式会社に帰属するものとします。
- 「内訳概況書の達人from大蔵大臣個別原価版NXVer2～(概況書)」を使用した結果の損害及び影響について、原因のいかんを問わず、弊社及び応研株式会社は一切の賠償の責任を負いません。
- 「内訳概況書の達人from大蔵大臣個別原価版NXVer2～(概況書)」のプログラム及びドキュメント等の一部または全部をどのような場合でもその形態を問わず無断で解析・改造・配布等を行うことはできません。
- 「内訳概況書の達人from大蔵大臣個別原価版NXVer2～(概況書)」のソフトウェア製品仕様は、事前の通知なしに変更することがあります。

